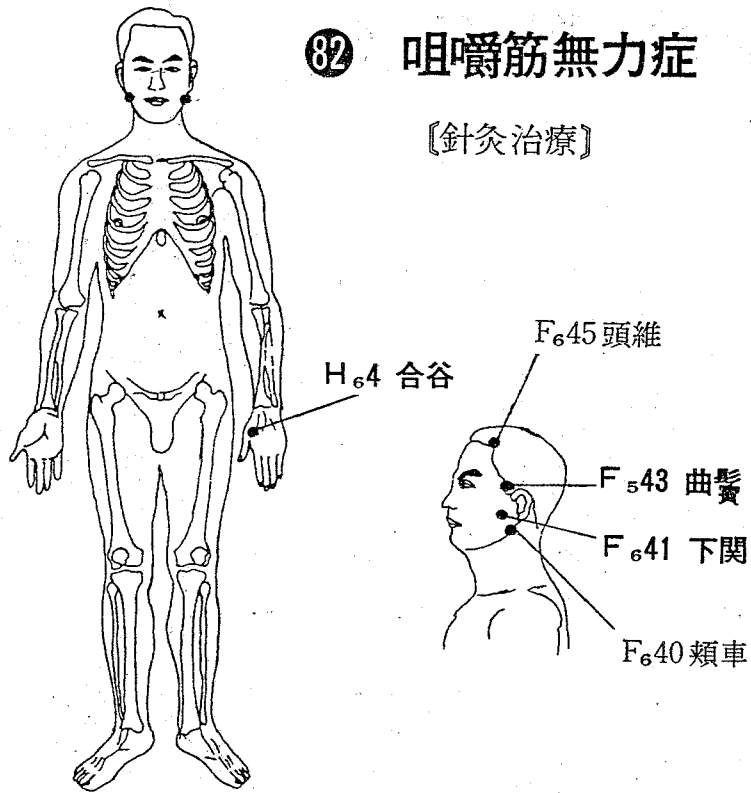


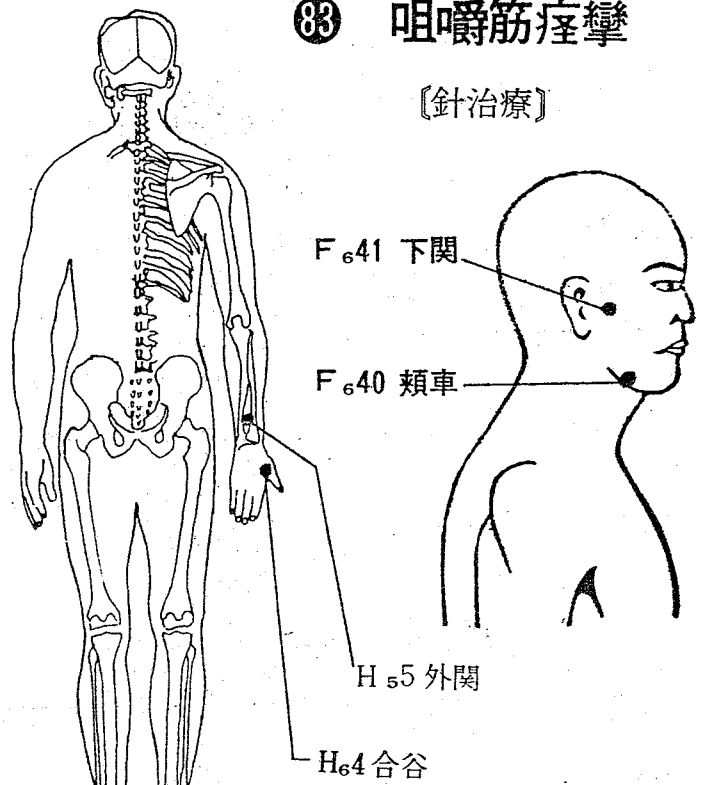
82 咀嚼筋無力症

〔針灸治療〕



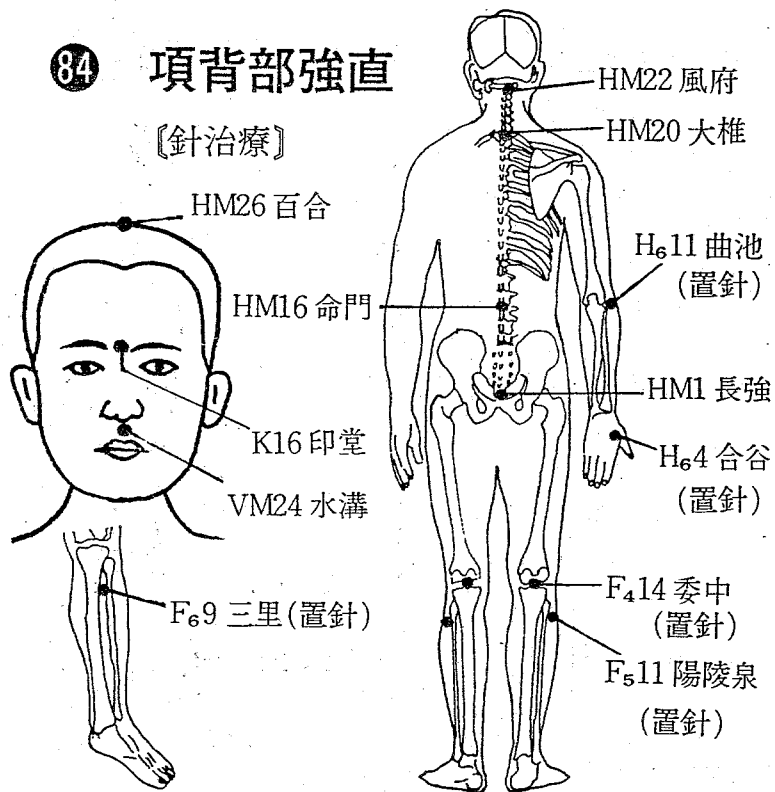
83 咀嚼筋痙攣

〔針治療〕



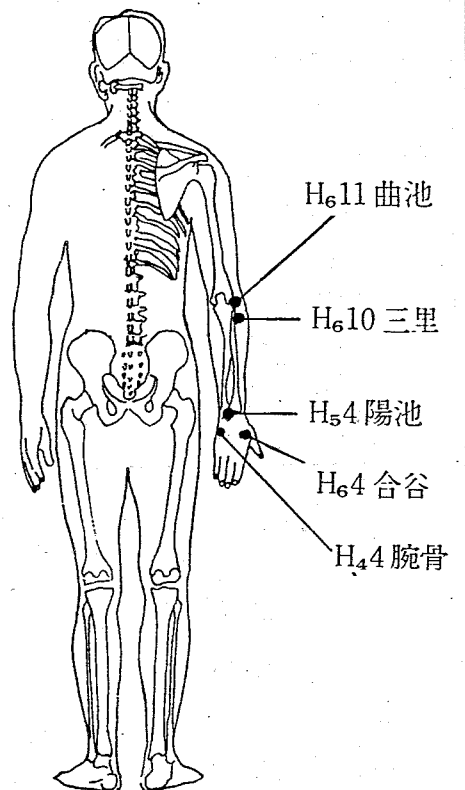
84 項背部強直

〔針治療〕



85 手指拘攣

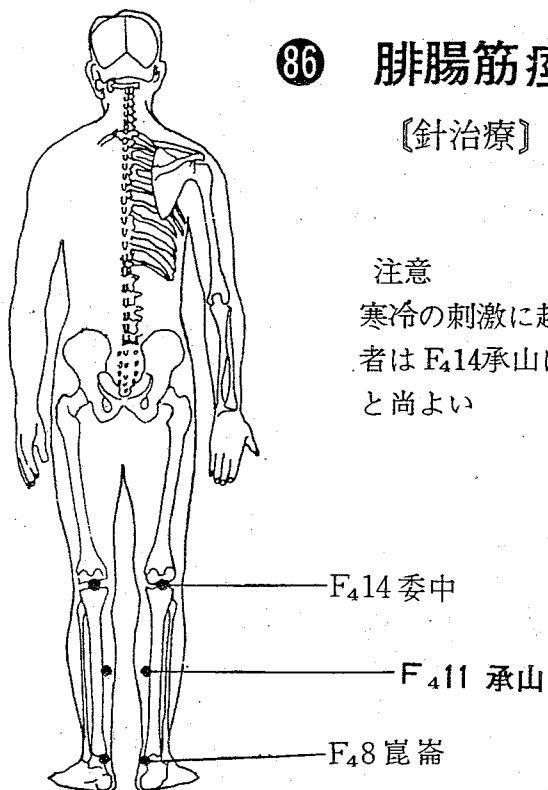
〔針治療〕



86 腓腸筋痙攣

〔針治療〕

注意
寒冷の刺激に起因する者はF414承山に灸すると尚よい



87 皮膚感覚過敏症

- 1) 循経上の上下遠道穴をまず治療する。
- 2) 遂次近隣穴を治療する。
- 3) 局部各穴の治療をする。

或は

先に健側、後に患側を治療する。

針灸治療何れも可